

令和2年6月13日の 大雨に関する 愛知県気象速報

目次

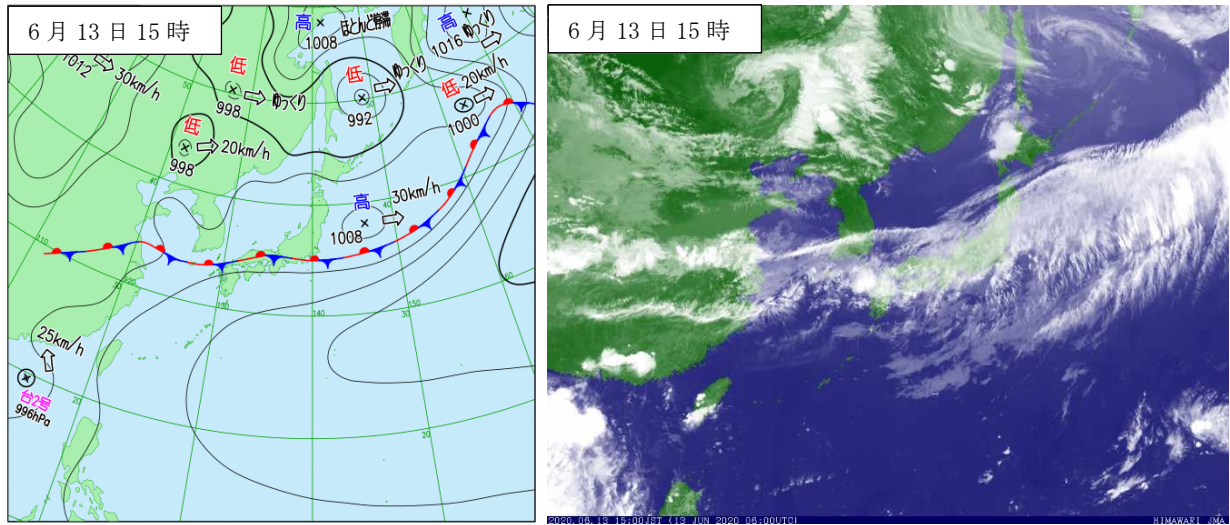
- 1 気象概況
- 2 大雨の状況
- 3 発表情報

令和2年6月15日
名古屋地方気象台

注：本資料は速報として6月15日12時までの状況を取りまとめたものです。
後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

1 気象概況

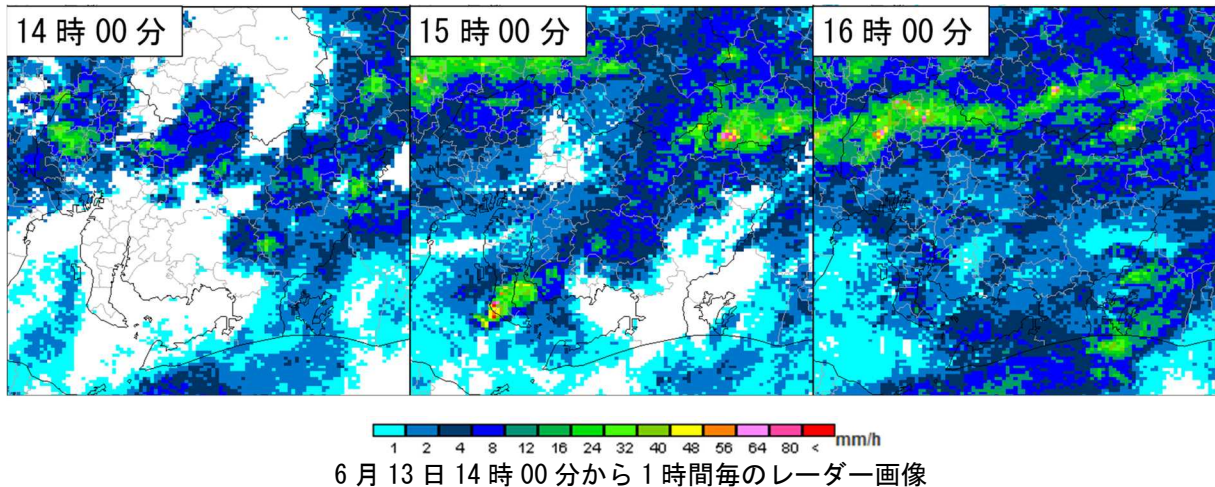
令和2年6月13日、黄海から本州付近を通って日本の東にのびた梅雨前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、前線の活動が活発となりました。



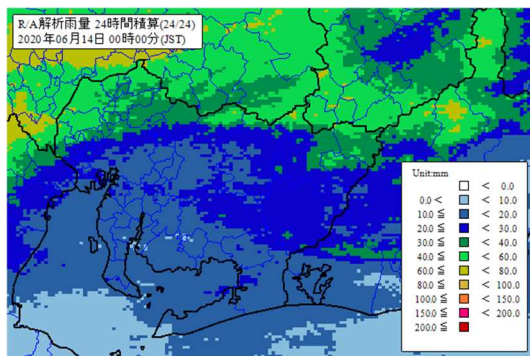
6月13日15時の地上天気図(左)と気象衛星赤外画像(右)

2 大雨の状況

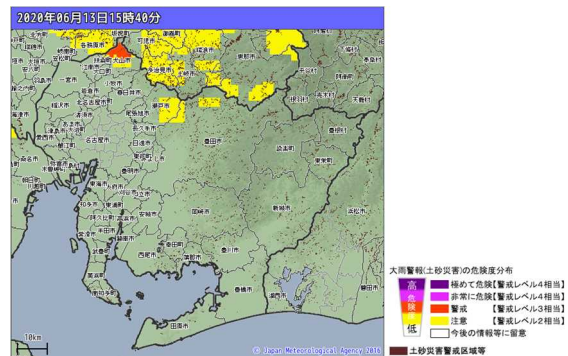
愛知県には13日朝から発達した雨雲が断続的に流れ込み、所々で1時間に10ミリを超えるやや強い雨が降りました。この大雨により、大雨警報の土壌雨量指数基準を超えると予想した瀬戸市、犬山市、豊田市西部に大雨警報（土砂災害）を発表しました。



6月13日14時00分から1時間毎のレーダー画像



24時間解析雨量分布図(6月13日)



大雨警報(土砂災害)の危険度分布
(6月13日15時40分)

※解析雨量とは、気象レーダーとアメダス等の地上の雨量計により観測されたデータを組み合わせ、1km四方ごとに過去1時間の雨量を解析したものです。

